

組合たより「令和5年度木造施設視察研修会」の報告について

9月8日（金）～9月11日（月）の3泊4日の日程で四国（徳島県、高知県、香川県）の木造施設を中心とした視察研修会を行い、組合員23社30名が参加しました。

この研修会は組合員のアンケート等を参考に教育情報等企画委員会が企画し理事会の承認を経て実施するもので、組合員の知見と技術の向上のために実施しています。

今回の企画は昨年から検討されていましたが、コロナ禍のため延期をした経緯があり、状況が落ちついたことから実施することになりました。

9月8日（金）は仙台空港に集合し、神戸空港に到着後、竹中大工道具館を見学し、メリケンパークを経てバスで宿泊地の徳島市へ向かいました。



夕食には、スタジオナスカの八木代表にも加わっていただき、見学予定のアンパンマンミュージアムについて講話を頂くことができました。

9月9日（土）は神山町に移動し、一般社団法人神山つなぐ公社の馬場代表理事による神山町の地域づくりの内容について説明を受けた後、人口減少に歯止めをかけようと、子育て世代の受け皿として整備した「大埜地の集合住宅」の設計者、池辺友香子氏より事業の解説があり団地を案内していただきました。



大埜地の集合住宅

昼食後「縁側テラス」など、各自で町内を散策し、午後からは「神山まると高専」で旧中学校の校舎をリノベーションした学生寮や木造の格子梁により大空間を実現した校舎を見学した後、上勝町に移動し、「上勝町ゼロ・ウェイストセンター」を見学しごみゼロを目指す町の取り組みと、廃材を有効活用するとともに、解体後に再利用しやすい様、シンプルな構造とした施設を見学しました。



神山まると高専寄宿舍での説明



大埜地の集合住宅の遠景
（上勝町）



神山まると高専の階段教室にて



上勝町ゼロ・ウェイストセンター

9月10日(日)は高知県に移動し「まきのさんの道の駅佐川」、「アンパンマンミュージアム」「牧野富太郎記念館」を見学し高知市に宿泊しました。



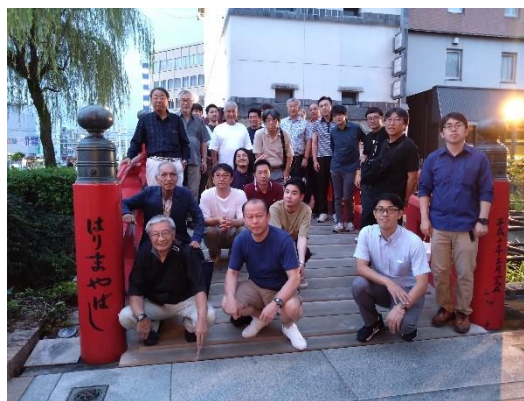
まきのさんの道の駅佐川内部



アンパンマンミュージアム別館(木造)

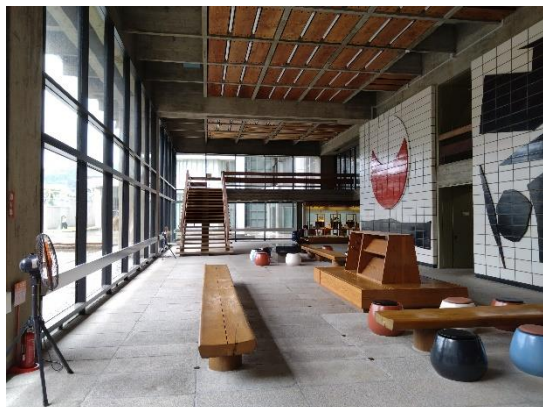


牧野富太郎記念館



高知 はりまや橋にて

9月11日(月)の最終日は高知を出発し、免震構造に改修された香川県庁舎東棟を見学し、高松丸亀商店街の再開発と古い建物とをうまく調整を取りながら整備したアーケードを見学しました。



香川県庁東棟 1階ホール



高松丸亀商店街

午後からは屋島山頂に整備された最後の見学施設として高松市屋島山頂交流拠点施設「やしまーる」を見学し無事すべての視察を終了。帰途につきました。



やしまーる



やしまーる内部

今回の研修では、非常に多くの施設視察と昨年の研修で講義していただいた山田憲明氏の手がけた建物も直接見ることができ、非常に有意義なものとなりました。

高知への移動途中に事故渋滞に巻き込まれて視察時間を気にしたり、アンパンマンミュージアムでは夕立にあたりとアクシデントもありましたが、予定どおり視察を終えることができました。参加者の協力に心より感謝いたします。